

Q 1 ミッションに取り組むためには、何から始めたらよいですか？

A 1 まずは、課題を見つけましょう。課題とは、解決すべき問題のことです。

そのためには、ニュースを見たり、本やインターネットを使ったりして調べてみましょう。

また、身近な外国の方に話を聞いてみたり、外国人になったつもりで、ふだん生活している場所を歩いてみたりするのもよいでしょう。

Q 2 解決したい課題を見つけたのですが、この後、どのように進めればよいですか？

A 2 どうしたら課題を解決できるのか、自分の考えやアイデアをまとめていきましょう。

そのためには、まず、どのような解決方法があるか、思いつくかぎりあげてみましょう。その中からいくつかよいものを選び、さらに検討していきましょう。

Q 3 どのような発表方法がよいですか？

A 3 自分のアイデアが一番伝わりやすい発表方法を選びましょう。

発表方法には、プレゼンテーションソフトを使う、紙芝居しばいをつくる、模造紙にまとめる、模型を手にして発表する、インタビューの録音を再生するなど、いろいろな方法があります。原稿げんこうを持ち込んでも構いません。自分の考えを分かりやすく効果的に発表できる方法を選びましょう。

以下 10/14 追記

Q 4 : 外国の方にインタビューをして、それをまとめればよいですか？

A 4 : インタビューをすることはとても素晴らしいことです。ですが、その方の意見をまとめるのではなく、その方の意見を解決・改善するにはどうすればよいか、自分

の提案としてまとめてください。

Q5 : 提案する相手は一人にしぼる必要がありますか？

A5 : 提案相手は一人（もしくは、一団体）にしぼってください。たくさんの人への提案になると提案内容が幅広くなってしまう可能性があります。それでは結論がわかりづらくなってしまうかもしれません。試験官を提案相手だと思って、プレゼンを行ってください。

Q6 : 実際に誰かに提案をしてから、当日を迎える必要がありますか？

A6 : 提案をしてくることは課題ではありません。Q5 のとおり、試験官を相手だと思って、提案をしてもらえればと思います。ただし、もちろん機会があれば、提案をして意見をいただいて、それで自分のプレゼンをより良くしていただいてもかまいません。

Q7 : 7分ではすべてを発表できませんが、どうすればよいですか？

A7 : たくさん調べれば、すべてを発表したくなってしましますが、時間内（7分）でまとめられるように工夫してみましょう。頑張ってきた内容を時系列にそって発表するのではなく、提案内容とその論拠が明確になるように発表してください。

Q8 : 原稿を読んでもよいですか？

A8 : 発表原稿を作って、見ながら話してもかまいません。ただし、原稿をつくると、それを読むことで精一杯になり、伝わりづらいというプレゼンをよくみかけます。どうすれば、試験官に伝わるかを考え、まとめてみてください。何度も練習して、聞いてくれた人から意見をいただいて、当日を迎えてください。